

平成 29 年 6 月 19 日

報道機関各位

## 英国集合住宅火災に関する報道について

特定非営利活動法人 日本外断熱協会 (JAEI)

理事長 堀内 正純

住所: 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 407 号

TEL: 03-3436-4755 FAX: 03-3436-0678

E-mail: info@sotodan-npo.org <http://sotodan-jaei.org/>

拝啓 貴社ますますご繁栄のこととお喜び申し上げます。

6 月 14 日に発生したロンドン高層公営住宅火災に際して、亡くなられた方には謹んで哀悼の意を申し上げますと同時に、被害にあわれた住人の皆様には心よりお見舞い申し上げます。

さて、火災があった高層公営住宅には硬質ウレタンによる外断熱に通気層を介してアルミ複合外装パネルのシステムで改修されており、何らかの原因で延焼スピードが速く被害を拡大させたことは事実のようです。しかしながら、現時点では、イギリス政府の火災調査報告を待たない事には、その原因は憶測に過ぎません。【外断熱工法=延焼スピードが速い】と安易に誤解を与える一部の報道には、現在、外断熱マンションに住む住民、建物オーナー、外断熱で出来た学校に通う生徒、保護者に不安を与え、より良い建築の普及のために日々努力を重ねている外断熱関係者に風評被害をもたらしています。

建物の省エネ化と高寿命化は、車の低燃費化と同様に人類にとって必要な道であり、欧米をはじめ、韓国、中国、中東で外断熱工法は、必要とされ広く採用されているのも事実です。

一部の報道により、建物の断熱化が歪められ、外断熱が主流となっている世界の建築事情の時間を逆回転する事があってはいけない事と思います。当法人は、アメリカ、ドイツ及びその他諸国の火災認証試験に精通し、会員にその紹介を行い耐延焼性に優れた外断熱の普及を図って参りました。

尚、当法人は取材要請には積極的にご協力する旨お伝えしたいと思います。

以上、ご理解いただき、誤解を招くような報道とならないよう対応頂きたくようよろしくお願い申し上げます。

敬具